

小方 英理子/ ERIKO OGATA

武蔵野美術大学テキスタイルコース卒業後、2005年より2年間NYに滞在。Greenwich House Potteryで陶芸を始め、Peter Gourfain氏の元、家畜や剥製をテーマにした立体作品を制作する。

帰国後は『記憶をとどめる方法』、『素材と生き物の境界線』をテーマに、黒泥土や磁器を使ったタイル作品や、人物をモチーフにした彫刻作品を制作している。

2013年よりアクセサリーブランドeriko ogataを開始し、磁器によるブローチやピアス、小皿の販売をしている。

[instagram.com/eriko_ogata](https://www.instagram.com/eriko_ogata)

[グループ展]

- 06年 Greenwich House Pottery (ニューヨーク)
- 15年 「馬と馬具にまつわる展覧会」 アノニム・ギャラリー (長野県茅野市)
- 16年 「アーティストのブローチ展」 Hasu no hana (鶺鴒の木)
「シンボルの裏側」 Earth + Gallery (木場)
- 17年 「Cocobolo Salon Gallery Group Show」 Cocobolo Design Gallery (ニューヨーク)
「Dialogue in Silence」 Hasu no hana
「Architectural Digest Design Show」 Pier 92 & 94 NYC(ニューヨーク)
「SICF18」 出展 (青山スパイラル)

[個展]

- 07年 「Eriko Ogata」 Yu (ニューヨーク)
- 13年 「2010-2013」 Dessin (中目黒)
- 14年 「Alphabet & Portrait」 FALL (西荻窪)
DESPERADO (渋谷)
- 15年 「Two Triangles, a Hexagram」 FALL
- 16年 「eriko ogata」 FALL
「Crossed Fingers」 Hasu no hana
「Crossed Fingers」 Dessin
- 17年 「Cabinet」 FALL